

# 令和4年度台東区PTA家庭教育学級実施要項

## 1 背景・目的

家庭教育は、各家庭で保護者が子供に対して行う教育であり、子供の健やかな成長の基盤となるものです。また、子供が基本的な生活習慣、人に対する信頼感、豊かな情操、他人に対する思いやり、基本的倫理観、自立心や自制心、社会的なマナーなどを身につけるうえで、家庭教育は重要な役割を担っています。

一方、近年の少子高齢化の進行、ライフスタイルの多様化、情報化の進展など、家庭や子供を取り巻く環境は大きく急速に変化しており、個々の家庭の努力だけでは対応できない問題が増えています。

こうした状況を踏まえ、台東区では、以下の目的を達成するため、各PTAの皆様に企画・運営などを委託する形で「PTA家庭教育学級」を実施しています。

◆家庭教育に関する学習(家庭や子供を取り巻く現代的課題、親子関係の在り方、子供の心や体の発達、子供との接し方など)を通して、家庭の教育力向上を図り、子供の健やかな成長を促します。

◆同じ地域で同じ世代の子供を持つ保護者同士が、子育てについての不安や悩みを共有し、話し合いによる学びを通して相互に理解し合うことにより、学び合い、支え合う地域を目指します。

## 2 実施期間

令和4年6月～令和5年1月

## 3 実施回数

各PTAで1～3回(各回2時間程度)

※PTAの皆様の無理のない範囲内での実施をお願いします。

## 4 実施団体

台東区内幼稚園・こども園、小学校、中学校の各PTA

## 5 参加対象

実施園・学校に通う子供の保護者

## 6 実施会場

園・学校内の会議室、体育館など

## 7 テーマ

家庭や子供を取り巻く現代的課題、親子関係の在り方、子供の心や体の発達、子供との接し方など、子育ての課題を持ち寄り、話し合いで学習テーマを自由に設定してください。

※テーマ設定にお困りの場合は、下記の【学習分野】を参考にしてください。

### 【学習分野】

「コミュニケーション」「心の成長」「子供の発達」「子育て」「しつけ」「生活習慣」「親の役割」「健康管理」「食育」「人権」「ネット／SNS」「地域活動」「性教育」「防犯・防災」

注意事項 親睦のみを目的とした料理教室、健康教室、趣味の教室などはこの学級では開催できません

## 8 学習方法

台東区の家庭教育学級では、専門家の話を黙って聞くだけの講義形式ではなく、助言講師による話題提供に基づき参加者がグループに分かれて話し合いを行うなどの学習方法を取り入れております。（「グループワークを取り入れた学習ガイドブック」参照）

ただし、新型コロナウイルス感染防止の観点から、助言講師による話題提供・質疑応答を取り入れた講義形式や、書面形式及びオンライン形式での学習も可とします。

## 9 提出物・経費等

(1) 学級運営 ◎各提出物についてはホームページをご覧ください

【開催前提出物】開催日の1ヶ月前までに提出をお願いします

・家庭教育学級計画書

・見積書（運営委託料<sup>※1</sup>）…見積書の提出後に契約書類を取り交わします

作成時の注意点 ◇日付の記入は不要

◇「郵便番号」「団体住所」「団体名」「代表者氏名」を記入

◇代表者（会長）の印鑑（シャチハタ不可）を押印

◇「数量」欄に、開催回数を記入

【開催後提出物】開催終了後2週間以内に提出をお願いします

・家庭教育学級報告書

【経費】<sup>※1</sup>運営委託料…学級1回実施につき委託料5,000円（司会・記録者謝礼、消耗品買入、印刷費、通信費として）を各PTAに支払います

(2) 助言講師<sup>※2</sup>への謝礼金

【提出物】ホームページの「『助言講師謝礼の支払い』ガイドブック編及び書類作成編」をご覧ください

【経費】助言講師1回（2時間以上）につき、7,140円。※所得税を控除します。各回最大2名分まで可能です

◎<sup>※2</sup>助言講師の役割

- ① 「話し合い」で発言が出ない、または話が脱線する際に、参加者や司会者に進め方を助言する役割
- ② 専門的な知識や経験を参加者に提供する役割

◎ 助言講師については「家庭教育学級助言講師リスト」をご覧ください

## 10 その他

学級実施の判断が難しい状況においては、団体内で十分に話し合いを行ってください。

計画や運営についての質問や相談は、担当までご連絡ください。

【担当】

台東区教育委員会生涯学習課家庭教育学級担当

TEL 5246-5821

メール kateikouza@city.taito.tokyo.jp